

3号様式の1

排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和6年9月5日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京都市伏見区下鳥羽南円面田町49番地		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社エクステリアワタナベ 磯谷 厚知 075-621-8950				
主たる業種	建築材料卸売販売	細分類番号	5 3 1 0			
事業者の区分	<input type="checkbox"/> 産業部門 <input checked="" type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和6年4月 ~ 令和9年3月					
基本方針	事業所内の電力削減、省エネ化を目指し温室効果ガスの削減を社員一同で意識し改善する。					
計画を推進するための体制	社長、幹部社員をはじめ意識づけをはかり、月次での進捗管理等を実施し、全社員に浸透させて貢献することを目指す。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (令和3~令和5)年度	第1年度 (令和6)年度	第2年度 (令和7)年度	第3年度 (令和8)年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	10.7 トン	10.8 トン	10.8 トン	10.8 トン	0.9 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量					
	評価の対象となる排出の量	11.5 トン	10.8 トン	10.8 トン	10.8 トン	-6.1 パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-6.1 %	-6.1 %	-6.1 %	
目標の根拠	省エネ活動を意識して目標削減率である6%の達成を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	社員の意識づけの徹底をして削減を目指す。				
	2年目	具体的な数値目標を意識しながら意識レベルを上げ更なる削減を目指す。				
	3年目	長期的な目線を持ち、社員の意識づけだけでなく削減の更なる活動を具現化する。				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	節電・省エネ化の実現。業務効率・配送効率等を上げてムダなエネルギーの消費を抑えていき地球温暖化に向けた対応を進めていく。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。